

adjuster floor

イワクラ
アジャスターフロア

集合住宅用部品
乾式遮音二重床

S-20 SR-25
S-25 SR-30
S-30



adjuster floor

販売元



株式会社 ビジースペース

〒064-0919 札幌市中央区南19条西11丁目1-11
TEL011-551-3346
FAX011-561-1455
E-mail: busyspace@cpost.plala.or.jp

丘珠工場

〒007-0880 札幌市東区丘珠町 586 番地 2

製造・発売元



株式会社 イワクラ

〒059-1374 苫小牧市晴海町23番地1
TEL0144-55-6123
FAX0144-55-4520
www.iwakura-corp.jp/

高遮音性能と抜群の耐久性。
アジャスターフロアは、
置床工法のパイオニアです。



株式会社 ビジースペース

※製品仕様については予告なく変更する場合がございます。

adjuster floor



置き床工法のアジャスターフロア。
新しい生活スタイルに応え、
住まいをもっと快適にします。

生活スタイルの変化やフローリングの普及に伴い、集合住宅などでは床を伝わる生活騒音が原因で入居者間でトラブルとなるケースが増えています。

アジャスターフロアはそんな騒音のお悩みを解消する二重床下地材です。支持脚にクッションゴムを用いることで遮音性を高め、床衝撃音をやわらげます。

ほかにも機能や施工面でのメリットがいろいろ。

快適で健康な暮らしへのご要望が高まる分譲マンションや賃貸アパートの床下地材に最適です。

人と環境に優しい材料を使用しています。

ホルムアルデヒドなど室内のVOC(揮発性有機化合物)が人体に悪影響を及ぼす「シックハウス症候群」が社会問題化しています。アジャスターフロアにはVOCの発散を極力抑えた、脱・有害物質(脱・ホルムアルデヒド)の健康材料を使用しています。

ホルムアルデヒド放出量による区分

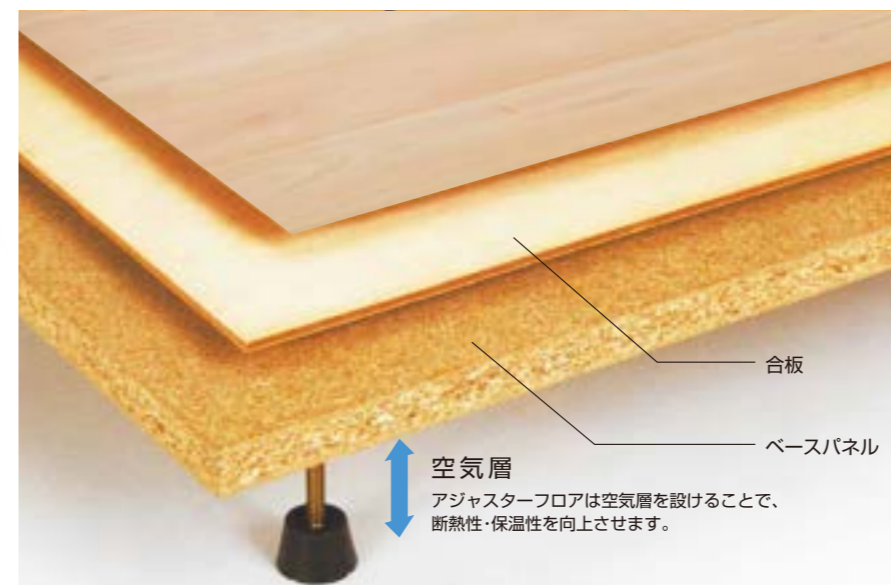
記号	ホルムアルデヒド放出量	
	平均値	最大値
F☆☆☆☆	0.3mg/L 以下	0.4mg/L 以下
F☆☆☆	0.5mg/L 以下	0.7mg/L 以下



快適性
遮音性や省エネ性を高めて、快適で健康な暮らしを演出。

施工性
効率の良い施工性と省資材で、工事がしやすくスピーディー。


機能性
床下スペースを有効活用でき、自由設計プランにも対応。




床の遮音基準は、
日本工業規格(JIS)で規定されています。

音の伝わり方

空気伝搬音(隙間の音)
人の声やステレオの音、自動車などの空気を伝わって届く音。




個体伝搬音(床の音)
子供が飛びはねる音やトイレ、お風呂の排水音が床から階下に伝わる音。




床衝撃音の種類

軽量床衝撃音
人の歩く音や食器類の落ちた音など日常よく耳にする音。



LJ
という記号で表示

重量床衝撃音
重いものを床に落としたり、子供がはね回る音。



LH
という記号で表示

床衝撃音レベルに関する適用等級 (L値が小さいほどよい)

建築物	室用途	部位	特級	1級	2級	3級
集合住宅	居室	隣戸間界床	L-40 L-45*	L-45 L-50*	L-50 L-55	L-60
		客室	L-40 L-45*	L-40 L-50*	L-50 L-55*	L-55 L-60*
学校	普通教室	教室間界床	L-50	L-55	L-60	L-65
戸建住宅	居室	同室住戸内2階床	L-45 L-50	L-55 L-60	L-65 L-70*	L-70 L-75*

※(注)原則として軽量重量衝撃源に対して適用、但し*印は重量衝撃源のみに使用しています。

適用等級の意味

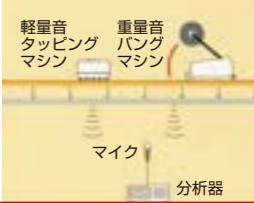
特級 学会特別仕様	遮音性能上非常にすぐれている	特別遮音性能が要求される使用状態の場合に適用する。
1級 学会推奨標準	遮音性能上好ましい	通常の使用状態で使用者からの苦情がほとんど出ず遮音性能上の支障が生じない。
2級 学会許容基準	遮音性能上ほぼ満足しうる	遮音性能上の支障が生ずることもあるが、ほぼ満足しうる。
3級 最低限	遮音性能上最低限度である	使用者からの苦情が出る確率が高いが社会的、経済的などで許容される場合がある。

現場におけるコンクリート床板の床衝撃音レベルdB(推定用データ)

	スラブ厚(mm)	オクターブ帯域中心周波数(Hz)						
		63	120	250	500	1000	2000	4000
軽量衝撃	150	60	67	68	70	71	72	68
	180	58	64	65	67	68	69	66
	200	58	63	64	65	67	68	64
重量衝撃	150	75	66	58	47	37	35	33
	180	74	62	54	43	33	31	29
	200	72	59	51	40	29	28	26

床衝撃音レベル試験

床衝撃性能は、(財)建材試験センターの試験体を基にした推定性能です。



実現場ではスラブ性能、梁区画、床高等の諸条件により総合的な検討が必要になります。

barrier free

安心して暮らせるバリアフリー。

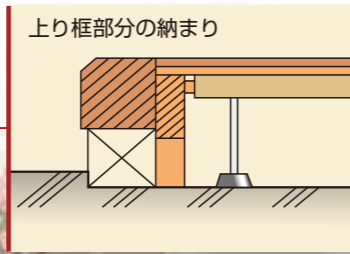
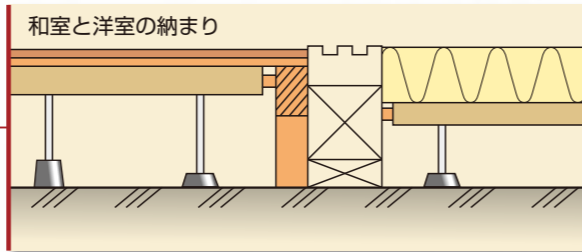
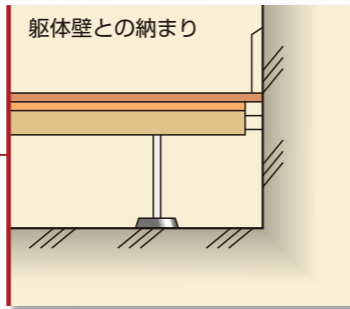
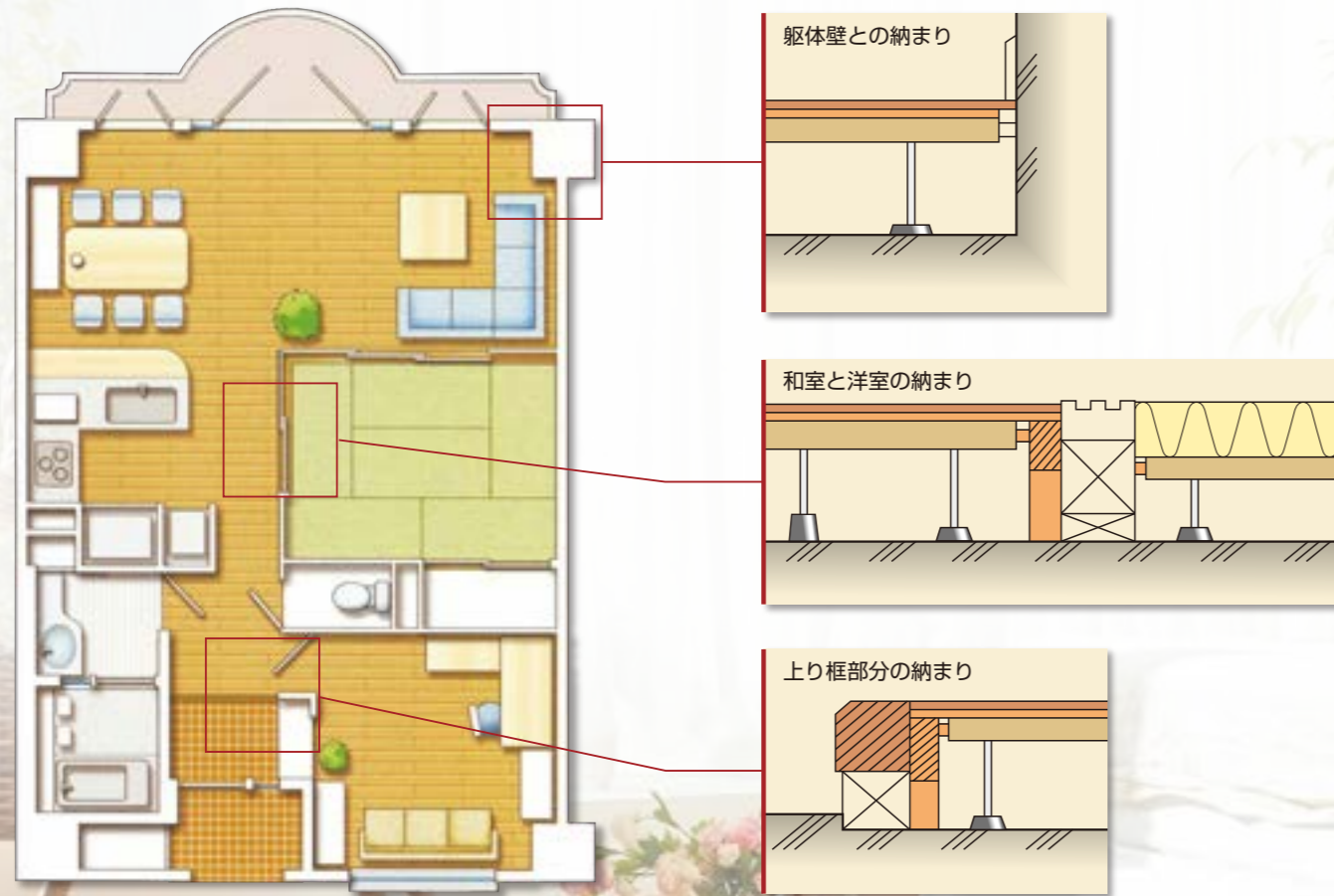
アジャスターフロアなら和室・洋室のさまざまなお部屋づくりにフィットし、上り框の納まりも自然です。段差の解消など、高齢の方や障害者に優しいバリアフリーにも柔軟に対応します。



amenity & functional

快適生活を育む優れた機能・施工性。

アジャスターフロアは遮音性や省エネ性を高め、快適で健康な暮らしを都市空間に広げます。さらに床下の有効利用やスピーディーで高品質な仕上がりなど、機能や施工性も魅力です。



エコ資材を使用



アジャスターフロアには地球環境に優しいエコ資材を使用しています。

脱・有害物質



VOC(揮発性有機化合物)を抑えた材料を使用し、ホルムアルデヒドの低減化に努めています。

優れた遮音性



歩行者やその他の床衝撃音が階下へ伝わるのを防ぎ、静かな生活環境をつくれます。

適度な弾力性



クッションゴムの弾力性が足腰に優しい床面をつくり、お年寄りやお子様のけが防止にもなります。

高い断熱効果



コンクリート床の底冷えを防ぎ、冷暖房効果を高めます。保温・断熱性に優れ、省エネ対策に最適です。

精度の高い床レベル



ドライバーで床高を調整でき、コンクリートの施工誤差や凹凸にも対応します。

工期短縮



取り付けがスムーズで、狭い作業スペースもOK。作業効率が良く、短期間で完了します。

自由な設計プラン



設計の制約はほとんどありません。用途に応じてお選びいただけます。

床下スペースの有効利用



床スラブ上に配管があってもまたぐことができます。配管、配線も自由です。

容易なメンテナンス

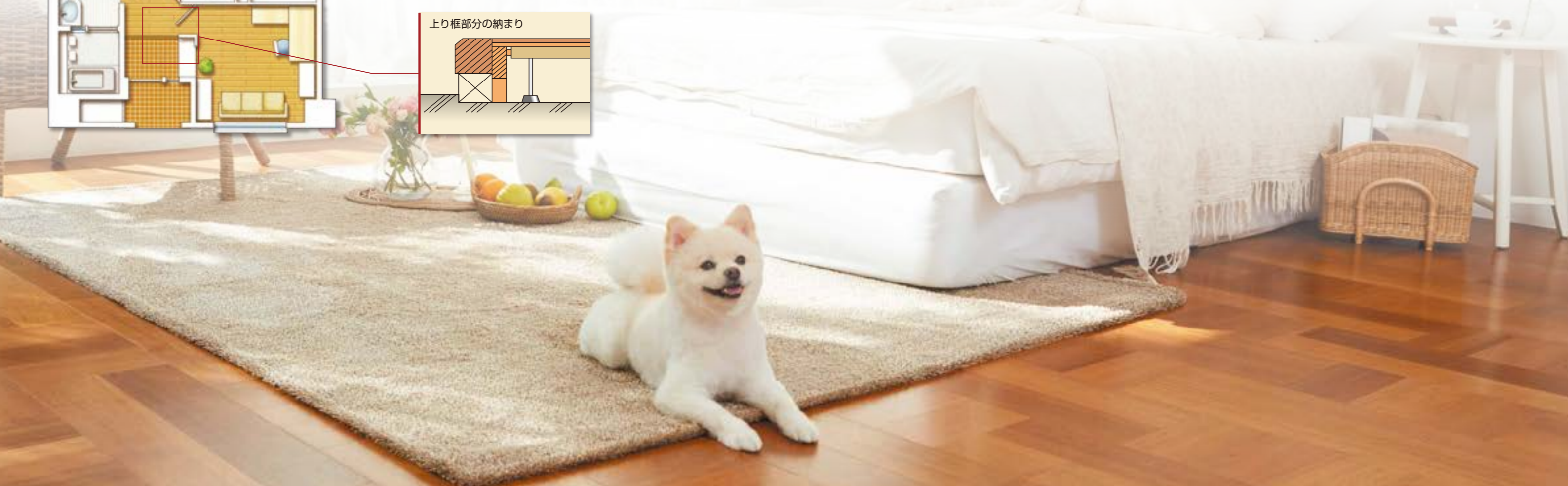


漏水や床下配管の変更、改築等による床の部分的なメンテナンスを容易に行えます。

残材が少ないセミプレカット



割付図を作成することにより、現場で発生する残材を減らすことができます。





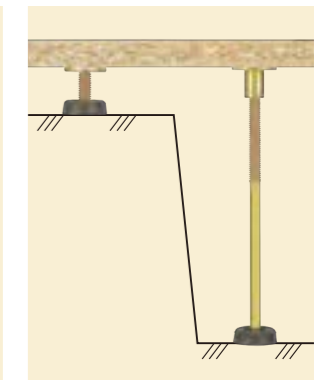
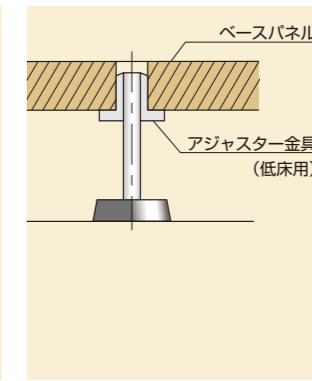
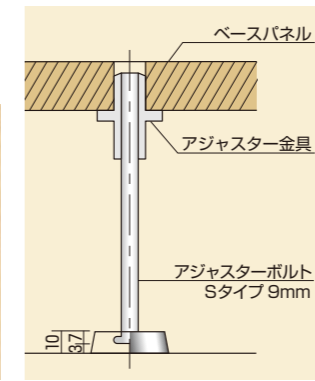
優れた快適性と機能性。

歩きごこちや遮音性・断熱性などの快適性と
床下スペースの有効利用・施工性などの機能性が高いレベルで融合しました。

S 基本構造 Type

沈み込みが少ない硬質タイプ。

アジャスターボルトSタイプ
ボルトは、10mm間隔で
30~280mmまであります。



■附属部品

- アジャスター金具、ボルト(金属部)
 - ・ JIS G3101 SS400 相当品
 - ・ 防錆処理クロメートメッキ (JISH8610, MFZnIV-c)
- アジャスターボルト(ゴム部)
 - ・ 材質 JIS K6386 A種ゴム

■補助部材・補助部品

- ・ キシミ音防止材 ウレタンスペーサー
- ・ ボルト固定材……………TU-255
- ・ 和室目地用……………ステーブル

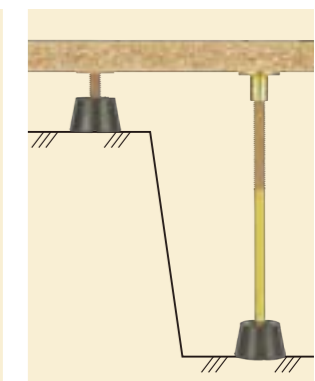
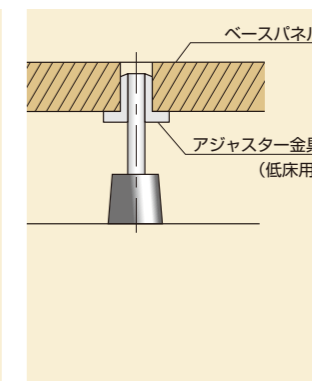
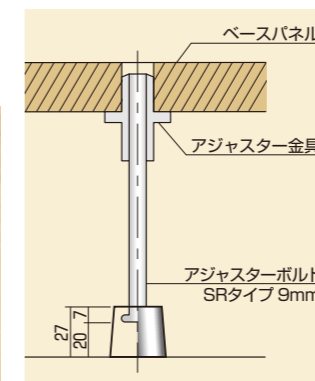


●300mm以上の床高については、600まで12mmのボルト(高床用)になります。

SR 基本構造 Type

より高い遮音を目的とした床に適したタイプ。

アジャスターボルトSRタイプ
ボルトは、10mm間隔で
50~300mmまであります。



■附属部品

- アジャスター金具、ボルト(金属部)
 - ・ JIS G3101 SS400 相当品
 - ・ 防錆処理クロメートメッキ (JISH8610, MFZnIV-c)
- アジャスターボルト(ゴム部)
 - ・ 材質 JIS K6386 A種ゴム

■補助部材・補助部品

- ・ キシミ音防止材 ウレタンスペーサー
- ・ ボルト固定材……………TU-255



●300mm以上の床高については、600まで12mmのボルト(高床用)になります。

S Type

基本構造と性能

S-20/S-25/S-30 基本パネル (910×910mm)

パーティクルボード	JIS-A5908	JIS-A5908	JIS-A5908
厚さ	20mm	25mm	30mm
厚さ許容範囲	±0.3mm	±0.3mm	±0.3mm
重量	11.0kg 以上	14.5kg 以上	16.5kg 以上
曲げ破壊荷重	450kg 以上	650kg 以上	750kg 以上

曲げ破壊荷重は、最弱点集中加圧曲げ試験(アタッチメント面 50×50mm) による数値です。

密度	0.67 g/cm ³ 以上
含水率	5.0~13.0%
厚さ膨潤率	12.0%以下

SR Type

基本構造と性能

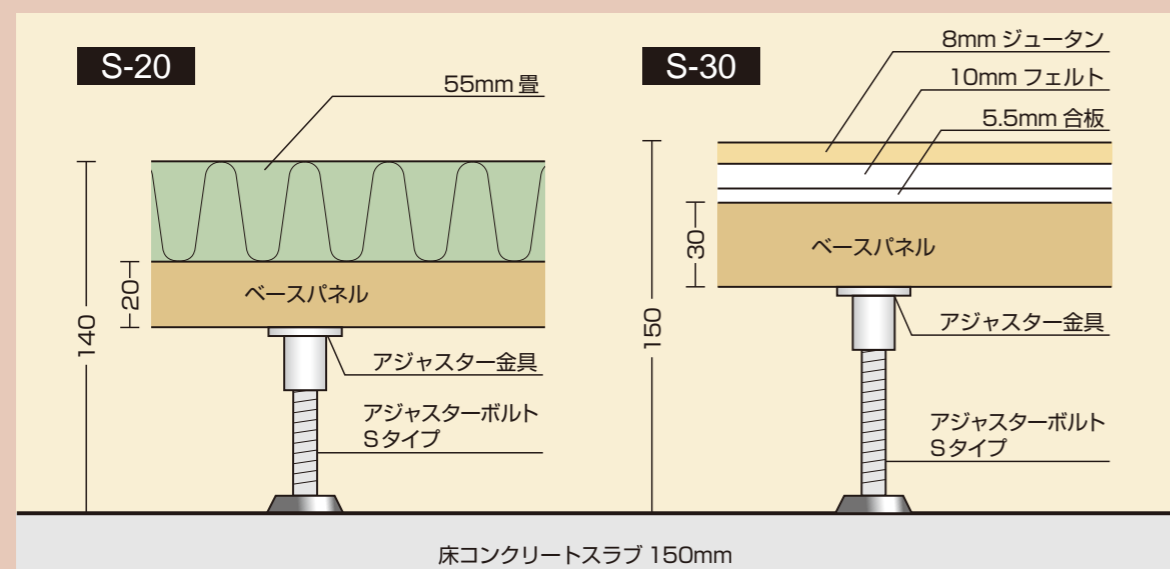
SR-25/SR-30 基本パネル (910×910mm)

パーティクルボード	JIS-A5908	JIS-A5908
厚さ	25mm	30mm
厚さ許容範囲	±0.3mm	±0.3mm
重量	14.5kg 以上	16.5kg 以上
曲げ破壊荷重	650kg 以上	750kg 以上

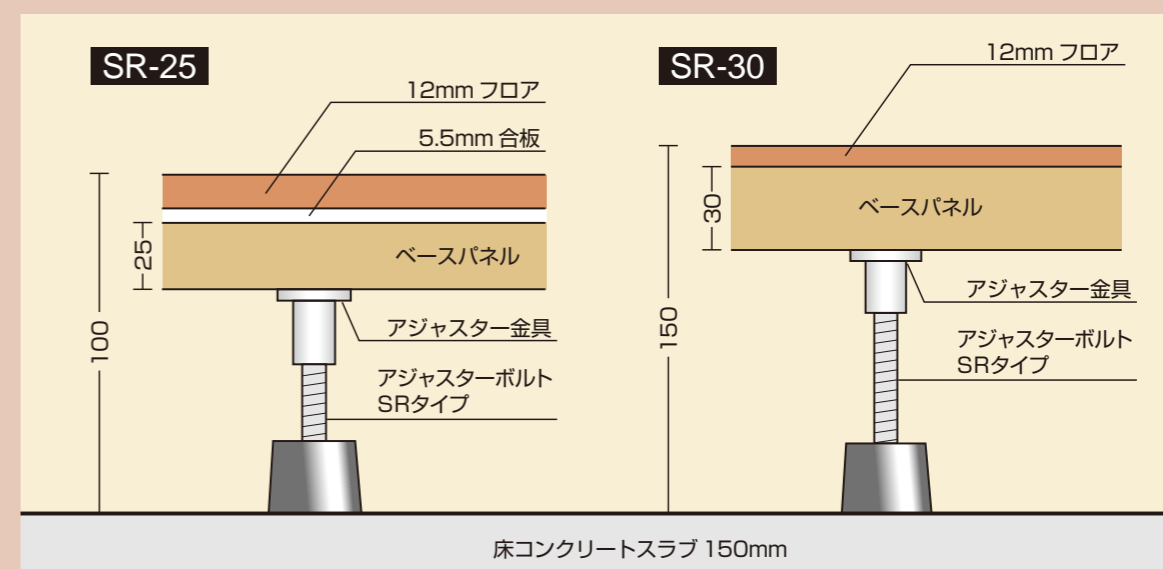
曲げ破壊荷重は、最弱点集中加圧曲げ試験(アタッチメント面 50×50mm) による数値です。

密度	0.67 g/cm ³ 以上
含水率	5.0~13.0%
厚さ膨潤率	12.0%以下

測定床の基本構造 パネル天端 40~280mm (S-20)



測定床の基本構造 パネル天端 60~310mm (SR-30)



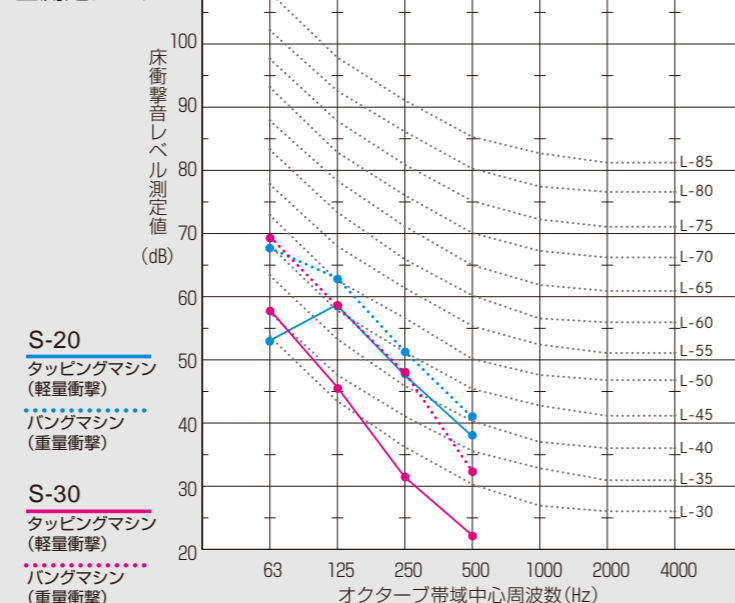
床衝撃音レベル測定値

S-20	■梁区画面積: 10~15㎡	軽量床衝撃音: LL-45
	■RCスラブ厚: 150mm	重量床衝撃音: LH-50
S-30	■梁区画面積: 10~15㎡	軽量床衝撃音: LL-35
	■RCスラブ厚: 150mm	重量床衝撃音: LH-45

床衝撃音レベル低減量(dB)試験結果

	中心周波数(Hz)	63	125	250	500	1000	2000	4000
S-20	軽量衝撃音	7	8	20	32	-	-	-
	重量衝撃音	7	2	6	6	-	-	-
S-30	軽量衝撃音	12	21	36	47	-	-	-
	重量衝撃音	5	7	11	14	-	-	-

測定データ



床衝撃音レベル測定値

SR-25	■梁区画面積: 10~15㎡	軽量床衝撃音: LL-50
	■RCスラブ厚: 150mm	重量床衝撃音: LH-55
SR-30	■梁区画面積: 10~15㎡	軽量床衝撃音: LL-50
	■RCスラブ厚: 150mm	重量床衝撃音: LH-55

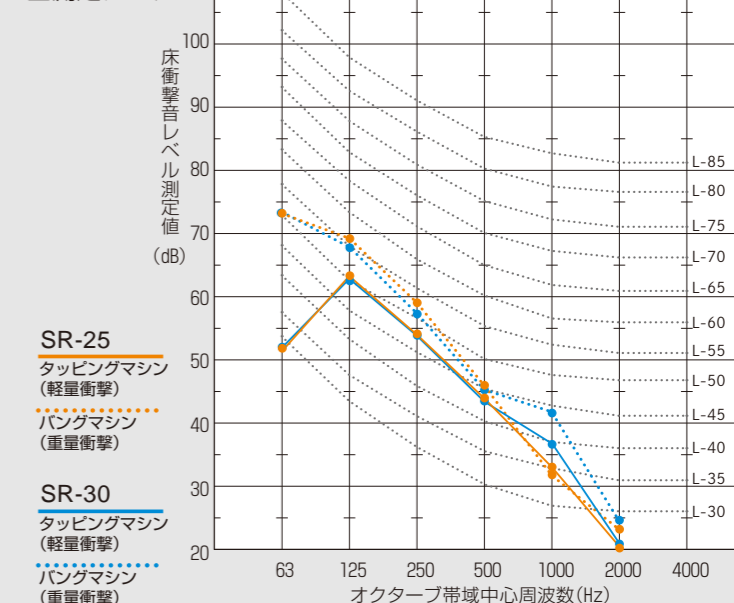
床衝撃音レベル低減量(dB)試験結果

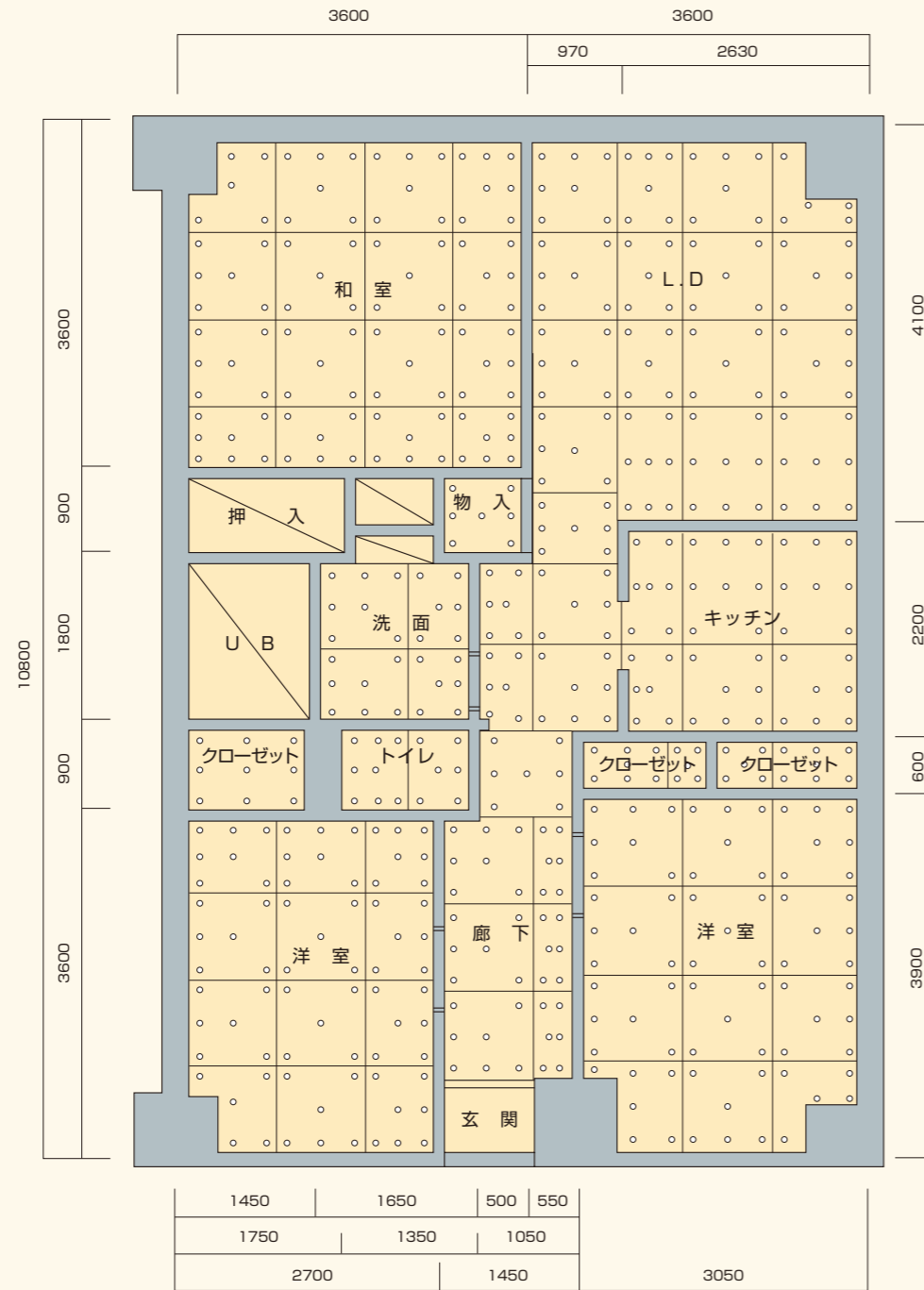
	中心周波数(Hz)	63	125	250	500	1000	2000	4000
SR-25	軽量衝撃音	9	3	13	26	38	52	-
	重量衝撃音	2	-3	-1	1	5	12	-
SR-30	軽量衝撃音	9	4	14	27	34	51	-
	重量衝撃音	2	-2	0	2	6	11	-

床衝撃音レベル測定値

	(180スラブの場合)	(200スラブの場合)
SR-25	軽量床衝撃音: LL-50	軽量床衝撃音: LL-45
	重量床衝撃音: LH-50	重量床衝撃音: LH-50
SR-30	軽量床衝撃音: LL-45	軽量床衝撃音: LL-45
	重量床衝撃音: LH-50	重量床衝撃音: LH-50

測定データ





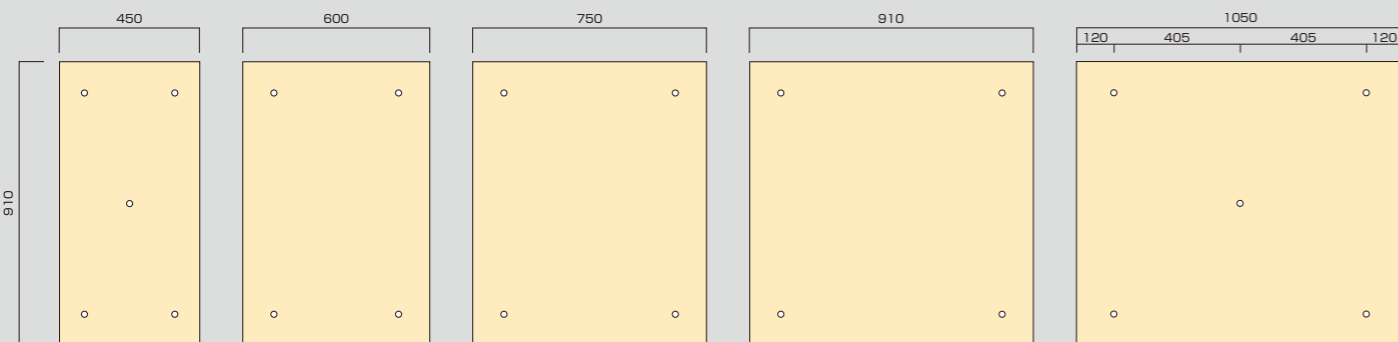
システム化された基本部材のみで、スピーディかつ効率的な施工を実現しました。

アジャスターフロアの基本施工手順

- 1** **パネル敷き込み前の状態**
コンクリートスラブ面に配管および配線された状態。埋め込みの状態と違い、メンテナンスが容易にできます。
- 2** **アジャスター金具の取付**
あらかじめ開けられた穴の位置に、アジャスター金具受けを取付。その後、アジャスター金具をはめ込み敷き込みます。
- 3** **レベル出し**
水平器を使い、ドライバーで床の高さを微調整し、正確な床レベルを出します。
- 4** **アジャスターフロアが敷き込まれた状態**
最終レベル出しとボルト固定材注入後の点検が終了した状態。
- 5** **合板の張り込み**
種類によって合板の張り込みや遮音材の張り込みが行われます。
- 6** **完成の状態**
上り框や躯体の納まりも自然にフィットします。

S-20/S-25/SR-25/S-30/SR-30

パネルサイズ



*パネルの厚みが20mm、25mmに関しては5点支持とします。

